



WBC東京プールは東京ドームで開催され、
接続試験を実施される。システムの
石油資源開発（166）や東洋（62）
エンジニアリング（6330）、
古河機械金（8111）など。
WBC（ワールドベースボールクラシ

26年前半の注目テーマ

月14日の予定で、1月11日から2月14日までの間、日本の最東端に位置する南鳥島周辺の排開発が注目されよう。ミラノ・コルティ

2026年相場がスタートした。トランプ政権の関税砲に耐えながらも国内では高市政権への期待から年後半に上昇が加速し、2025年は日経平均で年初から1万円超も大幅に上昇し5万円台の最高値で大納会を迎えた。その過程ではA I半導体関連銘柄が驚異的な上昇を見せたが、指數が新年に更なる高値を目指すならばA I半導体関連以外のテーマにも投資家の関心が向けられることになりそうだ。新年前半の銘柄動向を数々の注目テーマから占つてみたい。

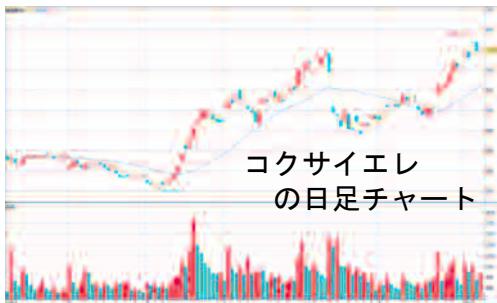
リアース泥探鉱システム試験

冬季五輪やWBC開催

ツク) 2026は3月5日～16日まで開催。「東京プール」のメインスパンサーで大谷選手がアンバサダーを務めるデイツプ(2379)、大谷選手とアンバサダー契約を締結している伊藤園(259)よう。

C(A-Iカンファレンス)は3月16日～19日に開催される。ここで新たなA-Iに絡む材料がでるならソフトバンクグループ(99849)なども再び注目され





メモリー関連大幅高

市況高騰やマイクロン最高値

TORIC 23日、TORIC O(7138)が4連騰。Web3ゲーム開発のMint Townと資本業務提携すると発表したことが引き続き材料視された。新株と新株予約権を発行、調達資金約4億6958万円を暗号資産事業へ投資する。新株、新株予約権発行による希薄化率は最大で29・12

銀行は長期金利上昇
三菱UFJフィナンシャル・グループ
(8306)や三井住友ファイナンシャルグループ
(8316)などメガバンクをはじめ銀行株が総じて高い。10年債利回りが

TORICOが4連騰

ロジーが最高値を更新したことを受け、メモリー製造に関連する銘柄に買いが広がった。A I サーバー向けメモリー需要が急増、P C やスマートフォン向けが品不足になつており、増産が急務とも言わかれている。

ートフォンゲームの開発・運営のアカツキ（3932）、GPHOLDINGS MNインターファッションと資本・業務提携すると発表したことが好感された。日本発IPの中長期的な価値最大化とIPポートフォリオを共同で構築。アカツキ事業の拡大、MНИF社とはサプライチェーン

テラテクノロジの初値
テラテクノロジー^(483A)が東証スタンダード市場に新

公開価格39%上回る

2・0 6%まで上昇。
メガバンク3行は普
通預金利を0・2
%から0・3%へ、
UFJ銀行とみず
ほ銀行は短期プライ
ムレートも年1・8
75%から2・12
5%に引き上げてお
り、利上昇による利ザ
ヤ拡大が期待された。

スター・トラインの初値
(477A) が東証
グローブ市場に新規
上場、公開価格48
0円を94・8%上
回る935円で初値
が生まれた。障害者
の雇用支援と就業支
援事業を行う。

新規事業の創発を推進していく。

西部ガスは優待新設
ホールディングス
(9536) が急伸

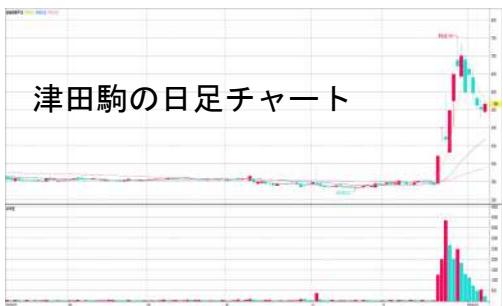
規上場、公開価格2
090円を38・9
%上回る2904円
で初値が生まれた。同
社はシステム開発事
業を行う。

の、週足は陽線
9日深夜「高
討」の報を受け
週末に一部高値
て手持ちを整理しま
連休明けは改めて口
クス・ファイジカルA
モリや防衛関連を中
に主力株の買い場を
る考えです。花咲
改めて

正直じいさんの株で大判小判

同社は23日の取引終了後、株主優待制度の新設を発表した。3月末と9月末に200株以上保有で株主の特設ウェブサイド「西部ガスホールディングス・プレミアム優待俱楽部」で利用できるボイントを贈呈する。

An illustration of two traditional woven hats, likely made of bamboo or reeds, shown from a top-down perspective. The hats are oval-shaped with a textured, woven pattern.



ラキールは下方修正

キール(4025年12月期の業績予想について、連結営業利益で9億1200万円(前期比18・6%減)へ下方修正した。複数の大手サルは新規受注に至ら

プロジェクトの開始が延期している。

公開価格40%上回る

ヒューマンメイドの初値
リブ・コンサルティング（480A）が東証グロース市場に新規上場、公開価格1000円を40%上回る1400円で初値をつけた。総合経営コンサルと企業経営に関する教育・研修プログラムの企画・運営を行う。

プロジェクトの開始が延期している。
公開価格40%上回る

PRONI(479)
A)が東証グロース
市場に新規上場、公
開価格1750円を
7・1%上回る18
75円で初値をつけ
た。BtOB受発注ブ
ラットフォーム「P
RONIアイミツ」
の運営を行う。
プロジェクトの開始
が延期している。

空機部品製造の短サ
イクル化に貢献する

なども提供する。

熱可塑性CFRP対応口ボルト開発

イト」、A I受託開発
サービス「カスタム
HutzperAI」
人材配置最適化シス
テム「スチレバズレ」

津田駒4連騰でS高

個人投資家向け I R セミナー in 大阪



新田ゼラチン (4977) *Connect and Create*

2026年2月14日（土）参加費無料

株式評論家 高野恭壽氏の株式講演会

参加申し込みは info@marketpress.jp から！

主催：株式市場新聞社 場所：大阪産業創造館

6階会議室（堺筋本町駅「出口1」徒歩3分）

13時開場、13時30分開演





「引業」と「投資運用業」の登録に向けたプロジェクトチームの体制を強化したことを発表した。来年の登録完了を目指し

ファンディーノが急伸

ファンド組成運用へ登録準備

週明け29日
ウェザーニューズ急伸
ズウ(4825)
が急伸。同社は
了後、26日の取引終
月期の第2四半
期累計(6~11月)

決算を発表、連結営業利益で前年同期比35・3%増の22億6800万円となつた。アジアのエアライン市場で新規顧客獲得や国内ヘリ市場での拡販が進んで

おり、法人向け事業ドメインにおいてA Iを活用した運営効率化を推進したことでも利益を押し上げた同時に2月28日を基準日として1株を2株への株式分割を

当も実施する。現時
点で記念配当の金額
は未定だが、連結業
績予想から試算する
と600円(分)
割後換算300円
円程度の見込み。

約について、履行遅滞と不完全履行の状態にあるとし、債務不履行に基づく損害賠償を求める訴訟を提起された。請求金額は1億2000万円と訴訟費用など。

12月第5週の動意銘柄

週末26日、クスリのアオキホールディングス（3549）がストップ高。20周年記念として「50周年ビジョン」を策定。成長ステージとして、26年年5月期を初年度とする5力年成長戦略「第4次中期経営計画」を発表した。生鮮食品強化による集客力の最大化と調剤サービス拡充を融合、店舗便性の向上を図り、30年5月期に売上高800億円（2000億円）（2020年5月期）に売上高380億円（2018年5月期）を目標とする。

ブルートボーグループ（7068）が急反落。26年5月期の第2四半期累計決算は、連結営業利益で前年同期比37.4%増の9億1600万円となつたが利益確定売りに押

農業総研はTOB
(3541)ストッ
農業総合研究所
株の3・27%自己
株式取得枠を設定し
たが反応は限定的。

ヘリオス訴訟提起

ヘリオス（44）が急落。この日、前場取引終了後、一般社団法人AND（東京切）が急落。

5年5月期5014億円）を目指す。同時に26年5月期末配当に40円の設立40周年記念配当を加えた48円（前年同期7円）に引き上げると発表した。

クスリのアオキ成長戦略

やかに私募ファンド

の組成と運用を開始する予定。

解散＝株高アノマリー

新年最初の週の東京株式市場は乱高下しました。大発会、2日目とロケットスタートを切り日経平均は終値ベースで史上最高値を更新。ところが3日目と4日目で上げ幅の2/3を削り、週末に反発。昨年末比1600円高で取引を終えました。

その後ロンドン時間に入ると、高市首相が1月23日召集予定の通常国会冒頭で衆院解散を検討していると伝わり先物価格が急騰。CMEシカゴの日経225先物は大証比1605円高の5万3685円で返ってきました。

1969年以降18回の解散において17回で解散から投票日まで上昇しています。高市政権の支持率は70%前後と歴代5位の支持を得ており、実際に解散となれば相当な株高となる可能性があり



日々勇太朗

高野恭壽の 株式情報 これでどや!!



株式市場新聞の名物コーナーが復活！

先週の日経平均は大発会か
5万2000円に迫る急騰を
せましたが、米国で半導体系
A I関連が下落したことや日
株も年初から半導体系が突
出して買われたため、その
後は高値警戒感が高まり、
利益確定売りに押されまし
た。

この車の規格は、強さをもつた車の業界

新たな銘柄は住友化学

(4005) を紹介しました。途中で買われた後は値を保てず457円で終えました。じりじりと水準を上げていますので、今後も上値を窺う動きが期待できそうです。

高野恭壽(たかのやすひさ)氏 株式市場新聞
大阪支社長、株式新聞社大阪本社代表を経て
株式評論家へ。講演会のほかラジオ大阪「タ
カさんの新鮮・株情報」をはじめTV、ラジ
オに出演。「株式投資30カ条」など著書も。

公式ホームページ

<https://marketpress.jp/kabu-takano/>

もに銀のスポット価格が過去最高値を更新したことから鉛と銀の製錬大手の東邦鉛が引き続き人気を集め、貴金属リサイクルの中外鉱に短期資金流入が加速した。東邦鉛は21年に3670円まで買われた経緯あり、値動きの軽さからも目先的な個人の買いを集めている。来年1月中

オンコリス買い気再燃

販売承認を申請したと発表したと伝わったことで買い気が再燃した。報道内容は同社が15日に公表していく。ウイルス製剤は「テロメライシン」で、承認申請は岡山大発のバイオベンチャードの同社が実施、早ければ26年中の実用化が見込

オンコリス買い気再燃

29日、東邦亜鉛
(5707)と中外
鉱業(1491)が
合併。金子三
郎。

旬から海洋研究開発機構などが南鳥島油の海底掘削でレアア

養命酒非公開化報道

TORICO 信用規制

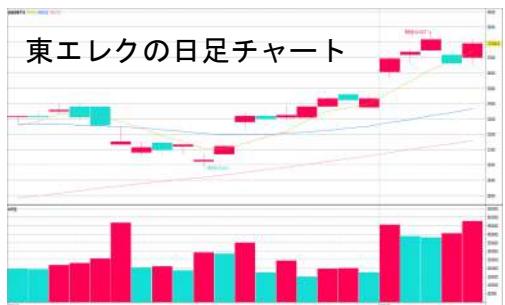
40) が7連騰。非公開化を検討しており、米系投資会社KCRが優先交渉権を得て来年1月にも公開買付けを実施する方向で調整中と伝わった。同社は「入札でKKRに優先交渉権を付与したが、公開買付けを決定している事実はない」としている。

東電HD引続き注目

が生産停止や縮小が懸念が強まり、全

東邦鉛、中外鉱S高

ース泥の試験採取が開始されることから、アースのリサイクル技術の研究開発を行うアサカ理研（5724）も改めに買われた。一段高



東エレクの日足チャートと株価比較チャート。右側の表では、東エレクが最も高い値を示しています。

6月、住友金属鉱山（5713）が大幅高で上場来高値を更新したほか、三菱マテリアル（5711）やDOWAホールディングス（5714）、三井金属（5706）など非鉄金属株の上昇が目立った。ニューヨーク商品取引所（COMEX）で金先物価格が大幅に上昇したことなどが支援になつた。トランプ米政権によるベネズエラのマドゥロ大統領による南

米の地政学リスクが要因とされ、関連銘柄も人気を集めました。

中部電力価格大幅上昇

中部電力（9502）が急反落。浜岡原子力発電所の地震動評価における代表波選定が、審査会合での同社による説明内容と異なる方法や意図的な方法で実施され、いた疑いがあることと異なる方法や意図的と確認されたと発表した。報道では「捏造（ねつぞう）に近い

半導体関連大幅高

SOX指数4%高と急伸

5日、東大発会大発会
京エレク（8035）
トロン（8575）
ドバンテ（6920）
テック（6871）
レーザー（8575）
キオクシアホール
ディングス（285A）
や日本マイクロニク
ス（6871）など
メモリ関連が大幅高。

非鉄金属上昇目立つ

NY金先物価格大幅上昇

6月、住友金属鉱山（5713）が大幅高で上場来高値を更新したほか、三菱マテリアル（5711）やDOWAホールディングス（5714）、三井金属（5706）など非鉄金属株の上昇が目立つた。ニューヨーク商品取引所（COMEX）で金先物価格が大幅に上昇したことなどが支援になつた。トランプ米政権によるベネズエラのマドゥロ大統領による南

米国市場でメモリーロンが10%超、インテルも6%超の上昇となり、SOX指数が4%高と急伸、イランASMや台湾TSMCなども強い動

きで、海外関連株高の流れが波及した。株式非公開化に向けた入札で米投資会社のKKRに付与した優先交渉権を失効さ

養命酒製造（2540）がストップ安。

防衛関連上昇目立つ

三菱重工業（7011）やIHI（7013）、川崎重工業（703）

せたと発表したこととでTOBへの期待が後退した。筆頭株主の湯沢が株式売却の意向を有しないため。

事案（原子力規制委員会幹部）で浜岡原発の安全性に対する評価が根本から覆りか

ねない。浜岡原発の安全審査は中断され早期再稼働は事实上、頓挫した伝えた。

12）など防衛関連の上昇が目立つた。米国によるベネズエラへの軍事攻撃による地政学リスクの高まりが材料視された。日本の懸念も高まり、日本も国防費の増額への期待が改めて意識された。

5%増の240億円を見込んだことが好

1月第2週の動意銘柄

12）など防衛関連の上昇が目立つた。米国によるベネズエラへの軍事攻撃による地政学リスクの高まりが材料視された。日本の懸念も高まり、日本も国防費の増額への期待が改めて意識された。

5%増の240億円

を見込んだことが好

感された。車両から

カーア用品販売、車検、

メンテナンス整備、

修理、買取まで一貫

したサービスが提供

できる環境を整えた

店舗出店を行うこと

により収益性を高め

ていく。

ネクステージ23%増益

ネクステージ（3186）が大幅に続伸した。

26年11月期の業績予想を発表、連結営業利益で前期比22%

ドローン2銘柄S高

7日、Teradron（278A）とLibera（218A）のドローン関連がストップ高。政府は経済安全保障推進法に基づく特定重要物資に追加指定した「ドローン」の国

研究開発や設備投資に必要な費用の最大50%を助成、2030年時点で8万台の生産体制を整備する」としている。

高島屋（8233）が6連騰、2006年4月以来の高値となつた。2028年満期ユーロ円建てCBの全額買い入れ消却を発表した。これにより、大規模な株主還

元を早期に実現できると考えている。

久光薬MBO正式発表

久光製薬（4530）が連続ストップ高。MBOにより非公開化する方針を固めたと伝わったこと

で、前日は売買停止を経てストップ高になつたが、引け後

に中富社長の資産管理会社タイヤー興産が1株6082円でTOBを実施すると正式に発表した。

企業觀察 大和ハウス工業(1925)

中計1年前倒し超過達成

大和ハウス工業（1925）は
26年3月期第2四半期決算期発
表と併せて通期予想を修正、売上
高は5兆6000億円と期初計画
を据え置いたが、営業利益を47
00億円から5100億円に引き
上げるなど利益を増額。現在推進
中の5カ年計画目標を1年前倒し
で超過達成する見通しになつた。
米国で大型土地売却取引があり、
不動産売却スケジュールを見直し
たことが上振れの要因だが、第3
四半期以降も各事業順調で、計画
クリアの確度が高まつてゐる。
戸建住宅は断熱等級の新基準を
クリアして販売促進へCMをスタ

各事業順調で計画クリアへ確度高まる

化も進んでい
収益が見込
のウエートが
少を単価上昇
ンは好立地提
く、大阪・千
ヨンは即完売
や商業施設は
合い、開発が
米国では西海
建て住宅が持
手した。買取
携を含め、大
あるようだ。

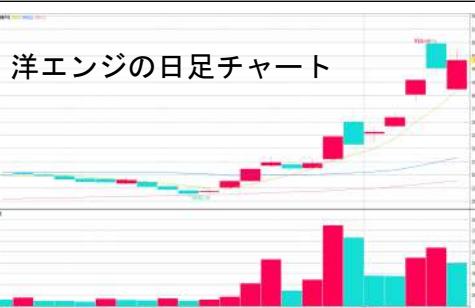
予想について、連結売上収益で3兆7500億円から3兆800億円（前期比000億円（前期比111・7%増）、営業利益で6100億円から6500億円（同15・2%増）へ上方修正、年間配当で520円から540円（前期500円）へ引き上げた。スウェットやジーンズなど秋物商品の販売が好調で、気温が低下した10月以降はヒ

イオン（8267）が急落。同社は8日の取引終了後、26年2月期の第3四半期累計（3～11月）決算を発表、連結営業利益で前年同期比23・1%増の1447億3700万円となつたが、市場予想を下回る内容に悲観売りを浴びた。ナショナルブランド（N.B.）69品目の期間限定値下げを実施している。

7日、東洋エンジニアリング（6330）がストップ高まで買われ連日の最高値更新。中国商務省が軍民両用品目の日本に対する輸出管理を強化すると発表、レアアースが対象になる可能性が高く、なるなど関連銘柄に思惑

中国輸出規制でレアアース

買いが向かつた。



三井金属が4連騰 特殊銅箔の利益2倍へ

三井金属
特殊銅箔の
広げると
伝わった
や販売を
料の生産
ラ向け材
イントラ
インフラに
使う特殊
銅箔につ
いて203
0年度の利
益を25
年度比約
2倍にする
計画を明
らかにした
高速・大容
量で情報

住友林業（191）が続落。トランプ米大統領が大手機関投資家による戸建て住宅の購入を禁止する措置を講じると発表した。住宅価格高騰が問題視されるなか、価格引き下げ

をやりとりするデ
タセンター やサーバ
ーなどで引き合いが
強く、今後の増産や性
能向上を利益倍増に
つなげるとしており
大幅な収益拡大へ期
待が高まつた。

第一稀元素化学工業 (4082) が連

ファストリが最高値

週末9日、ファーストリティーリング（983）が急反発、最高値を更新した。26年8月期の業績

イトテックインナー
やパフテックなど冬
物商品が伸びている。
イオン3Q市場予測下回る

につなげ有権者にアピールする狙い。NY市場でも住宅や不動産投資会社の株価が軒並み急落した。結果が高まるなか、レアアース輸出規制への懸念が高まつた。

「HSY-0774」の期待が高まつた。

AZR-Sシリーズ、ミックス材料DUR

稀元素連続ストップ高

第一稀元素化学工
(4082)が連

固定概念覆す新たなチャレンジ

銘柄探究



の歴史的な不作で原料海苔の高騰という危機にも見舞われてきた。このような中で同社では価格改定や効率的な生産活動などに取り組み利益の確保に務めており、今年3月には生産効率の向上と品質管理体制の強化を図るべく福岡工場の新工場も稼働する。自社製品のPRを行うべく小学校などでイベントを行うなど消費者と直接触れ合う機会も増やしている。

今26年9月期は連結売上高180億円（前期比9・0%増）営業利益で3億7100万円（前期6600万円の赤字）を



風仕立てのステップで、あおさ、ねぎが入った風味豊かな磯の香りと旨みを楽しむことができる。
「青のり3.5g」は陸上栽培で香り高いすじ青のりを10%使用、風味・色艶・香りの良い青のりであることから様々なトッピングの最適という。

26年春新商品でV字回復目指す

同社は加工のり
製品での唯一の上場企業として、
高いブランド力を誇る。食品業
界は原料高や光熱費、物流費な
どあらゆるコストが増加してい
るが、これらに加えて有明海で

月9日から全国で発売するのが「あおさわさびふりかけ」、「和風だし香る海苔たっぷりスープ」、

和風だし香る海苔 たっぷ・りスープ

大森屋



稻野達郎社長

見込み「V字回復を目指す」（稻野達郎社長）とし、26年春の新製品投入を通じてユーチャー層の拡大とともに製品全般の底上げを図る方針だ。

品に続く「秘伝味付のりたつ。ぶりシリーズ」の新商品で、たつぶりの味付海苔とあおさに鰹削り節、さば削り節、小えびなど の風味豊かな素材をブレンド。ピリッと辛いわさび風味を効かせた美味しさに仕上げてい

身近で相談しやすい環境

高校生の「人生の総合案内所」

トップインタービュー

「慣習」が障壁となつてゐることを再認識しました。
—— 慣習とは具体的にどのようなものですか？

佐々木社長 学校斡旋であることや「1人1社制」のルールなどで基本的に見合い結婚のような形式で就職先が決まつていました。高校生が自由に多くの企業の採用試験を受けることができないことに疑問を感じて、厚生労働省や文部科学省などへ相談や働きかけを

ト」を立ち上げると同時に、社会経験の少ない高校生が直接企業経営者と会える「ジョブドラフトFees（合同企業説明会）」を開催し、現在ではVRを用いたバーチャルな合同企業説明会の開催やAIを活用し就職相談を行ったりすることで、高校生にとつてより身近で相談しやすい環境を作っています。

— 学校側や企業側へのアプローチで「苦労されたようですね。佐々木社長「先生方の業務は多忙であるため、就職支援は我々に任せてほしい」という姿勢で、先生を尊重しながら徐々にお手伝い

学校への「進学支援」、海外への「留学支援」、さらには「障害を持つ生徒の就労支援」まで、あらゆる進路をサポート対象とします。最初の就職先を離職した人に対する「再就職支援」や、その後の「転職支援」も行い、高校生が「困った時に戻れる場所」としての地位を確立し、例えば20代以降のライフステージの変化に合わせて、「結婚」や「住宅購入（不動産）」、「投資」といった領域への事業展開も視野に入れて、高校生にとっての「人生のコンシェルジュ（総合案内所）」的な存在なるのが目標です。

社長 2014年に一世の中の人事部になりたい」という思いから会社を立ち上げました。私自身が高校卒であることから高校採用を検討しましたが、いわゆる「戦後生まれ」

高卒採用

高卒採用支援軸に領域拡大

社長 2014年は一世の中の人事部になりたい」という思いから会社を立ち上げました。私自身が高校卒であることから高校採用を検討

——その後はどのように会社を車道に乗せられましたか？

佐々木社長 高校生がスマホで情報収集できるように「ナビサイ

ジンジブ（142A）は2024年3月22日に東証グロース市場に新規上場し、高校生に特化した採用支援を軸に高卒社会人の教育や研修サービスを展開している。佐々木満秀社長に現況と今後の展望を聞いた。

設立の経緯を教えて下さい。
佐々木の中の人事についてから会社自身が高採用を検討



ジンジブ (142A)
佐々木満秀社長

をする形で全国の学校との繋がりを広げました。高校生の就職先となる企業の開拓では、地方銀行などとビジネスマッチング契約を結んでいます。銀行にとつては取引先支援（人材確保）というニーズと合致したことが企業開拓の大きな肝となつております。これら様々な取り組みにより会社運営がようやく軌道に乗つた実感を得ていて、今後の戦略を教えてください。

佐々木社長 昨年11月にはチエルの連結子会社であるチエルコミニケーションズリッジの進路情報事業を買収することで基本合意しました。これにより進学支援も含めた高校生への深い支援が可能になりました。

潮流

現実的エンジン動き始める

日本経済を「停滞から成長へ」

mark**E**t **A**nk

10月に高市首相が日本初の女性内閣総理大臣に就任して以降、高市政権は「国民生活の負担軽減」と「日本経済の本格的な立て直し」を最優先課題として掲げ、短い期間ながら次々と具体的な政策を実行してきた。

高市総理は就任早々、物価高騰や景気停滞に対応するために大規模な補正予算・景気刺激策を成立させたうえで、「責任ある積極財政」という基本方針を明確に打ち出し、従来の緊縮財政路線からの決定的な政策転換を図った。この転換により、従来のプライマリーバランス(PB)の単年度黒字化目標を事実上撤廃し、複数年度でのバランス評価による柔軟な財政運営へと舵を切る方針が打ち出された。

これによって景気や投資を優先する財政運営が可能になる。積極財政の方向性のもと、政府は燃料費負担の軽減を目的としてガソリン税などの暫定税率を廃止する法案を国会で成立させ、2025年12月31日付けで廃止することを決定した。これは長年「暫定」とされながら半世紀以上継続してきた税率を見直すもので、国民生活のコスト削減につながる。

税制面でも、「働き方の壁」や所得増加に伴う負担の不均衡を是正するため、与党と国民民

主党との協議に基づいて、最低課税対象となる所得水準を従来の160万円から178万円まで引き上げることで合意した。これにより、中低所得層を中心とする約80%の納税者の税負担が軽減される見込みで、消費と生活支援に寄与する。

企業の側でも高市政権の経済政策に対する期待感が高く、特にガソリン税・軽油引取税の暫定税率廃止については企業の8割超が期待しているとの調査結果が出ており、日本経済全体への政策効果への期待値が高まっている。

さらに、高市政権は単なる支出拡大にとどまらず、日本の成長戦略や産業競争力の強化にも力を注いでおり、AI・半導体、防災・サイバーセキュリティなど将来の戦略分野への投資・支援を掲げるなど、構造的な成長を目指す政策も並行して進めている。これらは、企業が長期的な視点で投資を活性化させる環境づくりとして評価されている。高市政権の取り組みは日本経済を「停滞から成長へ」と向かわせる現実的なエンジンとして動き始めたと言える。

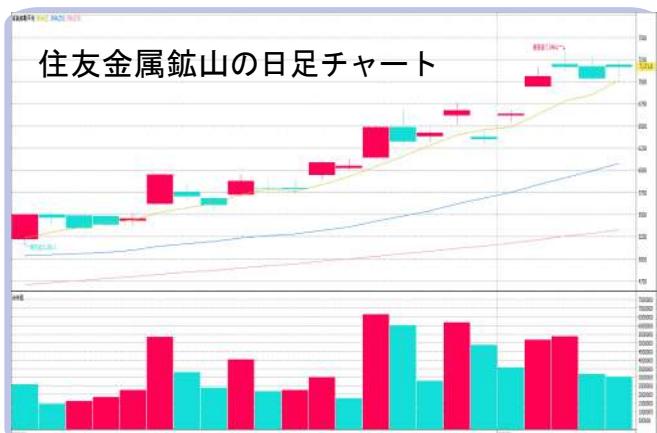
潮流銘柄は住友金属鉱山(5713)、SCREENホールディングス(7735)、インフォマート(2492)。



岡山憲史氏（株式会社マーケットバンク代表取締役）のプロフィール

1999年2月日本初の資産運用コンテスト「第1回S1グランプリ」で優勝。2002年から優勝。2002年にNHK番組「経済最前線」にて独自の投資支援システムが紹介された。直近では2024年3月の夕刊フジ主催の「株・1グランプリ」で優勝。週刊現代、週刊ボストン、夕刊フジ、ネットマネー、月刊カレントなど幅広く執筆活動を行う。現在、個人投資家に投資情報サービスを行っている。

高市政権発足からの実績





敏腕先物ディーラー

ハチロクの裏話

ハチロクのプロフィール
証券アナリス

の法人部長を経て、225先物オプションディーラーに転身。アナリスト時代に培ったテクニカルやファンダメンタルズなどの分析力を駆使、リーマンショックなどの暴落時も乗り越えて西日本における225先物オプションディーラーとしてはトップクラスの運用実績を誇る。



1月衆院解散で更なる上値!?

TOPIXの日足チャート



を願つてゐるのだ。選挙なので結果はわからないうが、今年の日本は昨年より更に変わるべき可能性が高いだろう。チャートでは乱高下の多い年になると思われる。

TOPIXではその傾向が少ないので、チャートを見る上ではTOPIXのチャートも見ながら分析するのが重要な気がする。昨年4月から続く上昇相場であるがTOPIXの週足一目均衡表の転換線（3万383ポイント）を割ってきた時は相場の転機と思われる所以注意したい。今年もこのコーナーをよろしくお願ひいたします。

今年の最初の週は年末比1600円高と大幅上昇のスタートとなつた。 「A.I.バブル」を指摘する著名投資家が増えてきているが、世界的な株高は止まらない。年初より米国によるベネゼエラ攻撃や中国によるレアアースの輸出制限など株価にはマイナス材料とも思われる事案が発生

言であれば今年は株価上昇を期待できるスタートだが、相場の格言では「辰巳天井、午尻下がり」である。また、トルンプ大統領の「米国ファースト」ゆえの行動がエスカレートしてきており、国際社会の緊張感が更に高まってきているも懸念材料である。今年は米国中間選挙の年もあるので、昨年の「関税」発動に続き更に「米国ファースト」を意識した事案が発生しそう

が飛び込んできた。これを受け夜間取引では225先物が5万3860円まで高値が入り、5万3590円と昨年1月の高値を大幅更新して引けている。

高市首相の人気は高いが自民党内の地盤が弱いのがネックとされていた。総選挙で自民党に燻る「反高市」勢力を一掃しようとの狙いが見てとれる。この大幅上昇を勘案すると市場は「高市長期政権」

TOPIXの動きを重視

なろう。
日本株に於いては好調な企業業績に加え、自社株買いや配当増により魅力的な投資対象となつてきている。また、女性初の高市首相になつて「けつきりものが言える日本」に変わつてきてることも「魅力的な日本」の一因であろう。
執筆時に「1月中に解散総選挙」と読売新聞のニュース

市場は「高市長」



（デュアルユース）品目の輸出を禁止すると
発表したことを受け、
中国リスクが高まり、
利益確定売りとともに
調整、8日には前日比
844円72銭安の5
万117円26銭ま
で下落したものの、週
末9日には5万190
0円台まで戻した。
9日の終値が5万1
939円89銭と大発
会終値を超えて引けて

衆院解散で225暴走

6万円を目指す強気な見方も

相場見通し

- ・13日 12月景気ウォッチャー調査
米12月消費者物価
米10月新築住宅販売件数
 - ・14日 12月マネーストック
12月工作機械受注
米11月生産者物価、米11月小売売上高
米12月中古住宅販売件数
 - ・15日 12月国内企業物価指
 - ・16日 米12月鉱工業生産・設備稼働率
 - ・19日 11月機械受注
11月第三次産業活動指数
中国10-12月期GDP、中国12月小売売上高、中国12月工業生産、中国12月都市部固定資産投資
IMF世界経済見通し
休場：NY市場
 - ・20日 柏崎刈羽原子力発電所6号機(新潟県)再稼働の予定
 - ・21日 米12月住宅着工件数
 - ・22日 日銀金融政策決定会合(～23日)
12月貿易統計
米10・11月個人所得・個人支出・デフレーター
 - ・23日 植田日銀総裁会見
日銀「経済・物価情勢の展望」(展望レポート)
12月消費者物価
1月S&Pグローバル日本製造業PMI
米1月S&Pグローバル米国製造業PMI

正月休みは手を付けられず、いた玄関先の生垣の刈り込みをした。春と秋には手入れをしているが、植樹して40年を経て枝が太くなり、剪定ばさみや剪定用のチエーンソーでは奥まで刈り込めない。のこぎりで路側の太い枝を切り取つた。青い葉が無くなり幹がむき出しになつて不格好になつたが、これで通行する人には不快な思いをさせることはない。新しい芽が吹き数年すればかたちも整うだろう。東京市場は順調なスタートを切つたが、息つく間もなく新しい大きな芽吹きが始まつたようだ。

【ご注意】株式市場新聞は投資の参考になる情報提供を目的としており、投資の勧誘をするものではありません。記事には業績や株価、出来事について今後の見通しを記述したものが含まれていますが、それらはあくまで予想であり、内容の正確性、信頼性、予測の的確性を保障するものではありません。当紙が掲載している情報に基づく投資で被られたいかなる損害について、当社と情報提供者は一切の責任を負いません。投資についての決定はすべてご自身の判断、責任でお願いいたします。